

## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 大

上場会社名 コムテック株式会社

コード番号 9657 URL <http://www.ct-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菅家 博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 戒能 勢津雄

TEL 03-5419-5551

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,019	2.0	359	△20.7	357	△21.9	145	△24.2
23年3月期第3四半期	8,841	△6.6	454	34.6	457	48.6	192	106.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 113百万円 (△34.2%) 23年3月期第3四半期 172百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	25.98	—
23年3月期第3四半期	34.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,219	2,860	39.5
23年3月期	6,957	2,878	41.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,851百万円 23年3月期 2,860百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8.00	—	15.00	23.00
24年3月期	—	8.00	—		
24年3月期(予想)				13.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成23年3月期 第2四半期末配当金には1円00銭、期末配当金には2円00銭、それぞれ記念配当が含まれています。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,200	1.0	535	△19.4	510	△23.5	195	△33.1	34.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	6,191,100 株	23年3月期	6,191,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	583,060 株	23年3月期	582,962 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	5,608,102 株	23年3月期3Q	5,608,174 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から緩やかに持ち直しつつあるものの、歴史的な円高水準の継続や欧州の財政問題による世界経済の減速懸念などもあり、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

情報サービス産業においては、顧客の情報関連投資は持ち直しつつあるものの、その動きは弱く、また依然として残る設備過剰感や、顧客からの要求水準の高まりもあり、ビジネス環境は厳しい状況にあります。

このような環境のもと、当社グループでは、「標準単価の見直し」「ナレッジ共有化」「新人事制度の構築」「次世代リーダーの育成」といったプロジェクトを促進するなど、経営基盤の強化に取り組んでいくとともに、既存ビジネスにおける低採算部門の改善と高採算部門の拡大に努めてまいりました。

また、既存組織の役割の見直しによる品質の向上や、株式会社アエルプランニングからのBPO事業の譲受による事業領域の拡大など、新たな成長を目指してまいりました。

しかしながら、東日本大震災の影響に関する対応や、新OSセンター大型案件立ち上げに関わる費用が発生したことから利益面を圧迫しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高90億19百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益3億59百万円(同20.7%減)、経常利益3億57百万円(同21.9%減)、四半期純利益は1億45百万円(同24.2%減)となりました。

#### ① ITサービス(IT支援)

当サービスは、前期に獲得した自動車部品メーカー向けや電機メーカー向けシステム開発業務が堅調に推移したものの、クリーンサービス会社向けシステム導入支援業務の中で契約満了した業務もあり、その結果、前年同期とほぼ同じ水準で推移しました。

これらの結果、売上高は43億32百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

#### ② マーケティングサポートサービス(営業支援)

当サービスは、平成23年10月に株式会社アエルプランニングからの事業譲受により承継したコンピューター関連会社向けの業務支援や、医療機器製造販売会社向けの営業・事務支援業務が堅調に推移した結果、前年同期に比べて増収となりました。

これらの結果、売上高は24億2百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

#### ③ データマネジメントサービス(業務支援)

当サービスは、貸金業法改正に伴うカード業界全体の低迷から、各カード会社においては業務縮小傾向となり、当社の売上規模が縮小したものがありましたが、一方で、前期に獲得したカード会社向け業務代行サービスの規模が拡大し、売上伸長に寄与しました。

これらの結果、売上高は22億84百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は前連結会計年度末に比べ3億54百万円増加し、45億20百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加や受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ91百万円減少し、26億90百万円となりました。これは主にソフトウェアの償却による減少によるものであります。

これらの結果、総資産は前連結会計年度末に比べ2億61百万円増加し、72億19百万円となりました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ2億79百万円増加し、43億59百万円となりました。これは主に有利子負債の増加、未払金及び預り金の増加によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ18百万円減少し、28億60百万円となりました。これは主に四半期純利益1億45百万円及び剰余金の配当1億28百万円などによるものであります。

これらの結果自己資本比率は39.5%(前連結会計年度末は41.1%)となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ② 特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,080,499	2,302,131
受取手形及び売掛金	1,647,238	1,781,899
商品及び製品	39,278	9,103
仕掛品	20,223	54,892
原材料及び貯蔵品	4,740	4,365
繰延税金資産	163,721	172,658
その他	211,779	197,512
貸倒引当金	△1,870	△2,275
流動資産合計	4,165,610	4,520,287
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	547,350	547,162
工具、器具及び備品（純額）	206,592	210,312
土地	766,499	766,499
リース資産（純額）	42,187	31,595
その他（純額）	20,554	17,070
有形固定資産合計	1,583,183	1,572,640
無形固定資産		
のれん	88,630	117,300
ソフトウェア	372,865	279,410
リース資産	10,957	7,856
その他	38,687	39,697
無形固定資産合計	511,141	444,264
投資その他の資産		
投資有価証券	187,008	171,250
敷金及び保証金	192,023	177,342
保険積立金	186,440	191,969
繰延税金資産	54,200	86,715
その他	97,658	75,805
貸倒引当金	△30,367	△29,720
投資その他の資産合計	686,964	673,363
固定資産合計	2,781,289	2,690,268
繰延資産	10,765	8,825
資産合計	6,957,664	7,219,380

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	564,954	548,958
短期借入金	440,200	432,000
1年内返済予定の長期借入金	229,820	359,120
1年内償還予定の社債	627,500	190,000
リース債務	19,880	17,636
未払金	647,187	736,798
未払法人税等	183,464	142,531
未払消費税等	31,966	106,063
賞与引当金	166,544	104,035
事業再編損引当金	18,101	—
その他	84,936	190,608
流動負債合計	3,014,556	2,827,752
固定負債		
社債	360,000	400,000
長期借入金	456,410	909,360
リース債務	37,845	25,761
長期未払金	61,606	40,004
退職給付引当金	36,891	36,732
役員退職慰労引当金	111,832	119,471
固定負債合計	1,064,585	1,531,329
負債合計	4,079,142	4,359,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,725	762,725
資本剰余金	985,635	985,635
利益剰余金	1,697,686	1,714,384
自己株式	△600,402	△600,465
株主資本合計	2,845,644	2,862,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,973	△10,938
その他の包括利益累計額合計	14,973	△10,938
少数株主持分	17,904	8,959
純資産合計	2,878,521	2,860,299
負債純資産合計	6,957,664	7,219,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,841,364	9,019,365
売上原価	6,747,272	7,040,192
売上総利益	2,094,091	1,979,172
販売費及び一般管理費	1,639,952	1,619,261
営業利益	454,138	359,910
営業外収益		
受取利息	739	319
受取配当金	13,404	4,496
保険解約返戻金	17,509	—
貸倒引当金戻入額	—	109
事業再編損引当金戻入額	—	157
助成金収入	3,782	30,304
雑収入	16,221	4,321
営業外収益合計	51,658	39,709
営業外費用		
支払利息	22,660	20,137
支払手数料	13,165	12,750
貸倒引当金繰入額	2,868	342
雑損失	9,215	8,651
営業外費用合計	47,910	41,881
経常利益	457,886	357,738
特別利益		
投資有価証券売却益	211	124
貸倒引当金戻入額	105	—
その他	60	—
特別利益合計	377	124
特別損失		
固定資産除却損	7,701	1,431
投資有価証券評価損	—	5,015
役員退職慰労金	36,638	—
事業再編損	16,702	—
会員権評価損	—	2,704
減損損失	8,082	—
事業再編損引当金繰入額	4,886	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,008	—
その他	522	—
特別損失合計	84,543	9,151
税金等調整前四半期純利益	373,719	348,711
法人税等	184,119	209,412
少数株主損益調整前四半期純利益	189,600	139,298

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損失 (△)	△2,482	△6,385
四半期純利益	192,083	145,684

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	189,600	139,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,377	△25,912
その他の包括利益合計	△17,377	△25,912
四半期包括利益	172,223	113,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	174,705	119,772
少数株主に係る四半期包括利益	△2,482	△6,385

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当連結グループは、情報サービス単一事業であります。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。